

## ◎新潟県告示第1222号

土地収用法（昭和26年法律第219号。以下「法」という。）第20条の規定により、次のとおり事業の認定をした。

平成29年11月17日

新潟県知事 米 山 隆 一

### 1 起業者の名称

長岡市

### 2 事業の種類

長岡市山古志闘牛場駐車場整備事業（保全事業を含む）

### 3 起業地

#### (1) 収用の部分

長岡市山古志東竹沢字赤木地内

#### (2) 使用の部分

なし

### 4 事業の認定をした理由

#### (1) 法第20条第1号の要件への適合性

長岡市山古志闘牛場駐車場整備事業（保全事業を含む）（以下「本件事業」という。）は、長岡市の伝統習俗である闘牛大会のために必要な駐車場を市が整備するものであり、法第3条第32号に規定する「地方公共団体が設置する公共の用に供する施設」に関する事業に該当する。

したがって、本件事業は、法第20条第1号の要件を充足すると判断される。

#### (2) 法第20条第2号の要件への適合性

起業者は、本件事業に必要な経費について予算措置しており、法第20条第2号の要件を充足すると判断される。

#### (3) 法第20条第3号の要件への適合性

##### ア 得られる公共の利益

長岡市の伝統習俗である牛の角突きは、新潟県中越大地震の後、復興に向けた市の取組の中で脚光を浴び、多くの観光客が訪れるようになったが、駐車場不足のため、最寄りの県道に1kmにも及ぶ路上駐車が発生する状況となっている。そのため、市では、路上駐車を解消し交通事故を防止するため、既設の駐車場に隣接する田を取得して駐車場を増設することとしたものである。また、既設駐車場の敷地の一部については借地により整備を行ったものであるが、賃貸借契約の継続が困難となったことから、駐車場の確保のため、市は当該土地を取得することとした。

本件事業の実施により、来場者の利便性が確保されるだけでなく、県道の安全な通行が可能となり交通渋滞が緩和されることから、地域住民の受ける利益は大きいものと考えられる。

本件事業による周辺環境への影響については、田を埋め立てることによる排水量の増加が懸念されるが、流量の増加に対応した排水路に改修して下段の田への影響を防ぐこととしており、影響は小さいものと考えられる。

したがって、本件事業の施行により得られる公共の利益は大きいものと認められる。

##### イ 失われる利益

本件起業地について、文化財保護法（昭和25年法律第214号）に関しては、埋蔵文化財に関して特段の支障がない旨、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律（平成14年法律第88号）に関しては、鳥獣保護区に該当しないため支障がない旨、それぞれ市が担当課に確認している。

したがって、本件事業の施行により失われる利益は少ないものと認められる。

##### ウ 事業計画の合理性

本件事業に係る起業地のうち新たに取得する土地について、現況が棚田であることから、農業への支障の有無、造成工事の難易度などを考慮し、3箇所の候補地を選定し比較検討した結果、耕作放棄地で営農活動に支障がなく、また大規模な造成工事が不要な本件起業地が最適地であり最も合理的であると認められる。

以上のことから、本件事業の施行により得られる公共の利益と失われる利益を比較衡量すると、得られる公共の利益は失われる利益に優越すると認められる。

したがって、本件事業は、土地の適正かつ合理的な利用に寄与するものと認められるので、法第20条第3号の要件を充足すると判断される。

#### (4) 法第20条第4号の要件への適合性

ア 事業を早期に施行する必要性

先に述べたとおり、路上駐車は約1kmにわたっており、特にトンネルの出口付近では交通事故の危険性が非常に高く、早急な対応が必要である。また、闘牛大会を主催する山古志闘牛会では、車両の交通誘導を行っているが、駐車場不足の根本的な解決にはならず、駐車場の早期拡充を市に要望しているとのことである。これらのことから、本事業を早期に施行する必要性は高いものと認められる。

イ 起業地の範囲及び収用又は使用の別の合理性

本事業に係る起業地の範囲は、本事業の事業計画に必要な最小限の範囲であると認められる。

また、収用の範囲は、全て本事業の用に恒久的に供される範囲にとどめられていることから、収用の範囲についても合理的であると認められる。

したがって、本事業は、土地を収用する公益上の必要があると認められるため、法第20条第4号の要件を充足すると判断される。

(5) 結論

以上のとおり、本事業は、法第20条各号の要件を全て充足すると判断される。

よって、法第20条の規定により、事業の認定をするものである。

5 法第26条の2第2項の規定による図面の縦覧場所

長岡市山古志支所産業建設課